

Blood Information

ブラッド・インフォメーション

献血月刊情報 2019年3月号

〔発行元〕 岩手県赤十字血液センター献血推進課

〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳6-1-6

TEL: 019-637-7201

CONTENTS

- ・ 減災プロジェクト ～私たちは、忘れない。～
- ・ 献血協力団体のご紹介 宮城建設株式会社盛岡支社様
- ・ 健康ミニ知識 vol.29 冬は特に注意！ノロウイルスによる食中毒



3月11日献血ルームでの様子

TOPICS

防災・減災プロジェクト ～私たちは、忘れない。～

地震や豪雨など、さまざまな災害が襲う日本。
これから先も必ず起こる大災害。
日ごろから備えの大切さに、気づき、考え、実行することが、
自分を、そして大事な人たちを災害から守ります。
日本赤十字社は、防災教育や防災セミナーなどを通じて、
防災・減災の重要性を説き続けています。

未来のために、いま備える。



今後起こりうる災害に、国、地方公共団体は「備え」を整えてきていますが、大災害であればあるほど救援物資が届くまでに時間がかかることが予想されます。よって個人が個々に備えておくことは大変重要なことです。東日本大震災から8年が経過した3月11日、備蓄食料の一つとして挙げられるアルファ米を使用した「まさか飯」を試食用として献血にご協力いただいた方にプレゼントしました。ローリングストックを考える一助になれば幸いです。

3月11日は岩手県庁、葛巻町役場などに献血バスがうかがいました。葛巻町では1日の献血者が400mL献血73人と非常に多くのご協力をいただきました。献血していただいた方、また、惜しくも献血出来なかった方も誠にありがとうございました。

ローリングストックとは？：備蓄用食品を賞味期限が切れる前に日常の食事で使い、消費した分だけ追加する備蓄方法。日常の中で、食べた分だけ補充するので、いざという時に消費期限切れの心配がなく、手軽に備えることができます。



献血協力団体のご紹介 宮城建設株式会社盛岡支社 様

もりおか献血ルームメルシー
morioka blood donation room

2019年3月1日（金）もりおか献血ルームメルシーに宮城建設株式会社盛岡支社様にお越しいただきました。

今年度は昨年11月に引き続き2回目のご協力となりました。宮城建設様におかれましては、久慈市内での献血実施時も本社・各部署の方々が足を運んで下さりご協力をいただいております。

年度末のお忙しい時期に、みなさま本当にありがとうございました！
そして、今後ともよろしく願いいたします。



健康ミニ知識 vol.29 冬は特に注意！ノロウイルスによる食中毒

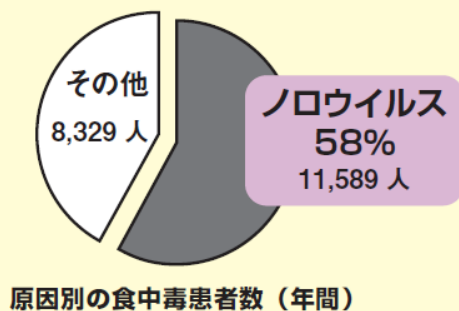
食中毒は夏だけではなくありません。年間の食中毒の患者数の約半分はノロウイルスによるものです。その内、約7割は11月～2月に発生するなど、冬の時期の感染性胃腸炎の集団発生例の多くはノロウイルスによると考えられます。ノロウイルスは感染力が強く、大規模な食中毒など集団発生を起こします。

また、食中毒というと飲食店での食事が原因と思われがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生しています。多くは原因食品が特定されませんが、特定されたケースでは生や加熱不足の二枚貝（カキ等）を摂取したことによる感染があります。主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度です。通常、これらの症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症もありません。

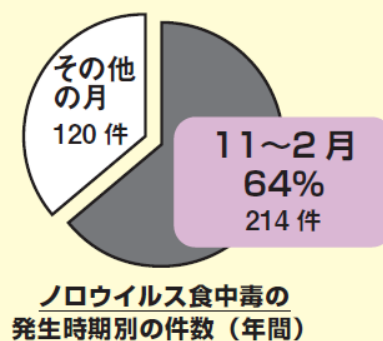
感染を防ぐためには手洗いが重要で、特に調理する前やトイレに行った後などは指の間や爪の間など汚れの残りやすいところを丁寧に洗うことが大切です。また、調理器具も洗剤などで十分に洗浄し熱湯で加熱する消毒法も効果があります。

ノロウイルスによる食中毒は、

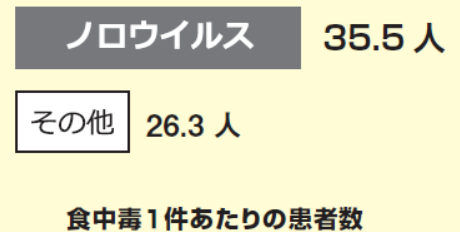
◆患者数で第1位



◆冬期に多い



◆大規模な食中毒になりやすい



※出典：食中毒統計（平成25～29年の平均。病因物質が判明している食中毒に限る）

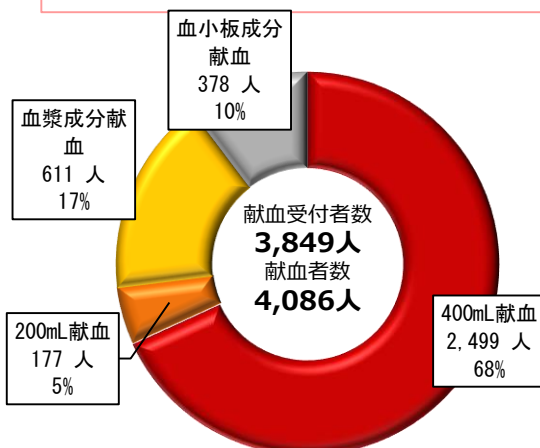
<献血について> 1ヵ月以内に発熱を伴う食中毒様の激しい下痢をした人は献血をご遠慮いただいております。

厚生労働省ホームページ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/index.html より引用

Data

岩手県の献血・供給状況（2月）

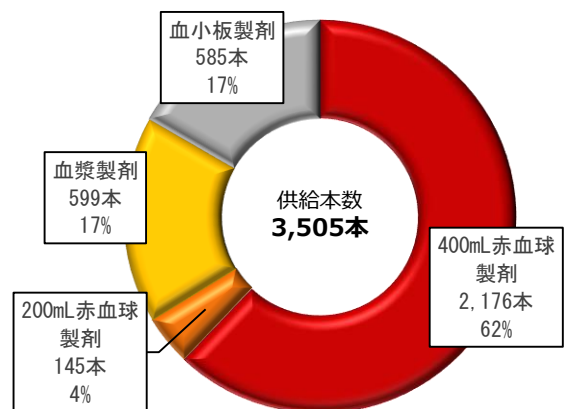
岩手県の献血状況



【献血状況】

全血献血は200mL換算で5,175本、400mL献血率（400mL献血者数／全血献血者数）は93.4%でした。

岩手県の供給状況



【供給状況】

血漿製剤は血漿成分献血からだけではなく、200mL献血や400mL献血からも作られています。

岩手県赤十字血液センターホームページ <https://www.bs.jrc.or.jp/th/iwate/>